



ポリマーセメント系鉄筋防錆材

SHO-BOND SBRACガード

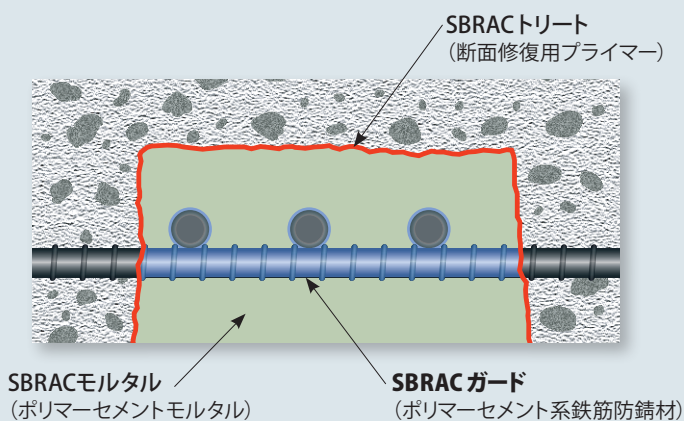
SBRAC GUARD

「鉄筋防錆材の性能照査項目」適合品

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領(令和元年7月)



- ★中性化や塩害によって腐食した鉄筋の防錆材です。
- ★高い防錆性を有するポリマーセメント系防錆材です。
- ★ハケ等で塗布するだけなので施工性がバツグンです。



ショーボンドマテリアル株式会社

特長

- ①鉄筋表面に不動態皮膜を形成します。
- ②遮蔽皮膜を形成します。
- ③鉄筋と高い付着性があります。
- ④パウダーを小分けしているので材料ロスが少ない。
- ⑤ハケ塗りの他、吹き付け工法もできます。
- ⑥SBRACリキッド(亜硝酸リチウム25%水溶液)によって高い防錆性を発現します。

配合

標準配合

SBRAC ガード		練り 上がり量	標準 塗布量	塗布可能 対象面積の 目安*
SBRAC パウダー	18kg (4.5kg×4袋)	22.5kg (密度 1.85)	1.85kg/m ² (1mm程度 の厚み)	標準工法 約17m ²
SBRAC リキッド	1.1kg (1.1kg×1瓶)			
水	3.2～3.6kg			

*計算根拠(ロスは含んでいません)

・過去の計算値より、はつり面1m²に介在する鉄筋展開面積を0.7m²として計算

$$\text{標準工法} \quad \frac{\text{練り上がり量}}{1\text{m}^2\text{当り塗布量}} = 22.5\text{kg} \div (0.7\text{m}^2 \times 1.85\text{kg}) = 17.4\text{m}^2$$

施工方法

- ①下地処理
 1. 下地コンクリートの浮き、脆弱部、レイトンス、油脂などを除去します。
 2. 鉄筋表面の錆をケレン清掃等により除去します。
- ②材料の混練
 1. 水とSBRACリキッドを練り容器に投入後、SBRACパウダーを徐々に投入します。
 2. 均一なスラリー状態になるよう、2分以上混練りします。
- ③SBRACガードの塗布
 1. 鉄筋が乾いていることを確認後、刷毛で1mm厚みを目安に塗布して下さい。
 2. SBRACガードが指触乾燥後、コンクリート下地に断面修復用プライマーを塗布して下さい。
(推奨：SBRACトリート)
- ④養生・断面修復工
 1. 施工後は、降雨、強風、直射日光、凍結を避けて下さい。
 2. SBRACガード塗布後、指触硬化を確認して断面修復を行って下さい。
(推奨：SBRACモルタル)

試験結果の一例

【社内実験室での測定値であり、品質保証値ではありません】

項目	単位	材齢・条件等	測定例	備考	
簡易フロー値	mm	—	114	JASS 15M-103 フロー試験準拠	
単位容積質量	—	—	1.85	—	
曲げ強度	N/mm ²	1日	1.8	JIS A 1171 準拠 20°C・90% RH養生	
		7日	5.5		
		28日	7.8		
圧縮強度	N/mm ²	1日	3.7	JIS A 1171 準拠 20°C・90% RH養生	
		7日	13.8		
		28日	19.5		
付着強度	N/mm ²	【コンクリート板】	7日	建研式付着試験 ※断面修復材との付着強度 (コンクリート板 + SBRACガード + SBRACモルタル) 試験体を使用	
			28日		3.4
		【鉄板】	7日		1.1
			28日		1.3
【鉄筋との付着性】	—	13.1			
【断面修復材】	28日	2.2			
鉄筋防錆性*1	防錆率 %	基材部	61	—	
		補修部	84		

*1: 日本建築学会/鉄筋コンクリート造建築物の耐久調査・診断および補修指針(案)付1.3鉄筋コンクリート補修用防錆剤の品質試験(案)に準拠。
基材部および補修部ともにS/C=2、W/C=65%のモルタルを使用しています。

製造・販売

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<https://www.sb-material.co.jp>

販売

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL.03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱店